

前期集中講義

京都サマープログラム 2026

受講生募集要項

開催日程：2026年7月23日（木）～8月7日（金）

受講必須の事前授業が6月下旬、7月中旬に各1回ずつ予定されています。

科目名	多文化教養演習：見・聞・知@京都 受容から発信へ (本学 学部生 対象)
Course Title	Seminar for multicultural studies: Watch, Listen and Learn @Kyoto -From Accepting Various Cultures to Transmitting Your Own
群	キャリア形成科目群
分野	多文化理解分野
使用言語	英語及び日本語
単位数	2単位
週コマ数	その他
授業形態	ゼミナール
開講期	2026年前期集中
曜時限	その他
配当学年	全回生
対象学生	全学部 ※大学院生は対象としません。
受講料	無料 Cultural Experience にかかる参加費・交通費は個人負担

プログラム紹介

Introduction of this program

今回で15回目になる本プログラムは、京都大学協定校の海外学生と本学学生の共学を軸としたサマープログラムです。毎年世界トップレベルの学生と本学学生が共に本学の学風および先端研究に触れ、日本の文化、社会、科学、環境問題などを学び、理解する機会を設けています。また、本プログラムへの参加を通じて、本学学生はさらなる国際的活動への礎を築くことを目的としています。

プログラム期間は試験期間、フィードバック期間と重複しますが、活動を選択して参加することが可能です。修了者には2単位が付与されます。

本プログラムに参加する受講生を募集します。世界の学生と共に国際的な学びを作り上げていける、意欲ある学生の応募をお待ちしています。

プログラム構成

Program Configuration

学術講義	共学を軸として本学の学際的な研究を象徴する講義群を提供します。
日本語教授実習準備・実習	日本語教授に関する準備講座を受講後、海外学生が学ぶ日本語学習科目において日本語教授実習を行います。
共同学習、討論会、最終発表	海外学生との共同学習を通じ、世界各国で共通する様々なテーマについて討論会を行います。
実地研修、文化体験	地元企業や各種組織の協力を得て、実体験に基づいて学術講義で学んだ点を確認し、日本文化、社会状況、日本的組織の特徴等への理解を深めます。

受講生は二つのサブプログラムに分かれます。

- **ILAS プログラム** :主に英語使用。海外学生は日本に関心はあるが、日本語や日本研究を専攻していない学生が対象。ディスカッションを行う機会が多い。
- **KUASU プログラム**:主に日本語使用。海外学生は日本語・日本研究を主に専攻し、日本語能力のある学生が対象。最終日に海外学生と合同発表を行うため、事前に発表準備を行う。

以下 ILAS・KUASU で分かれる活動と、選択可能なセッション

■ ILAS・KUASU 別開催セッション ■

- Final Presentation (別内容・同時刻開催)
- Discussion Sessions among Students
(別内容・同時刻開催)

■ 選択可能セッション ■

- Cultural Experience (別内容・同時刻開催)

■ ILAS・KUASU 独自開催セッション ■

- ILAS のみ開催 □
 - Discussion in English (KUASU 発表準備と同時刻開催)
 - Discussion Sessions among Students
(英語開催・KUASU と同時刻開催)
- KUASU のみ開催 □
 - 発表準備 (ILAS Discussion in English と同時刻開催)
 - Discussion Sessions among Students
(英語開催・KUASU と同時刻開催)
 - Preparation for Final Presentation

※ILUS の Discussion in English は単発での参加が可能です。KUASU の発表準備は一度参加を決めたら継続して発表準備に参加、Final Presentation での合同発表を行う必要があります。

プログラム詳細

Program Details

京大生向け時間割（暫定）最新の時間割は[こちら](#)

<https://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/summer-spring-program/info/>

必修時間を含む、合計 40 時間以上の参加者を評価対象とします。必修時間は以下の通りです。

	必修活動名	必修 session 数 (相当時間数)	40 時間 カウント
事前授業	本学学生向けオリエンテーション	1 (1h)	○
	日本語教授準備講座	1 (1h)	○
プログラム 中	学術講義 (Academic Lecture)	6 (9h)	○
	大学紹介 (KU Introduction)	1 (1h)	○
	Discussion Session among Students	1 (3h)	○
	Final Presentation	1 (3h)	○
必修 session 数 11 (相当時間 18h)			

◎ 前授業詳細

合格者向けオリエンテーション①～② (2 session 中 1 回参加必須)

①2026 年 6 月 24 日 (水) 12:10-13:05

②2026 年 6 月 26 日 (金) 18:30-19:25

日本語教授準備講座①～③ (3 session 中 1 回参加必須)

①2026 年 7 月 8 日 (水) 12:10-13:05

②2026 年 7 月 10 日 (金) 12:10-13:05

③2026 年 7 月 16 日 (木) 12:10-13:05 (予備日)

本プログラムの各種活動が試験期間・フィードバック期間と重なっていることに留意し、受講計画を立ててください。

応募について

Application Procedures

プログラム期間 : 2026年7月23日(木)～2026年8月7日(金)

受講必須の事前授業が6月下旬、7月中旬に各1回予定されています。

募集人数 : 京都大学に在籍する正規学部生 70人 (書類選考の後、一部面接を行います。)

締切 : 2026年5月26日(火) 正午

成績評価の方法・観点 : 出席・参加態度 30%
小レポート 10%
(日本語教授準備講座・実習またはFieldtrip・Cultural Experience等から選択)
Discussio Session among Students への貢献度 30%
最終レポート (事前・事後アンケート含む) 30%
上記の必修活動(18時間)を含む合計40時間以上の参加が確認できた学生を評価対象とします。従って自由選択は最低22時間です。

辞退可能期間 : 2026年6月30日(火) 17:00まで

上記の期限を過ぎた場合は、「不合格(F)」とします。以下の①～③のいずれかに該当する場合に限り、証明書類の提出に基づき、特別な取扱いを認めることがあります。**就職活動、課外活動、学部科目試験との重複等の場合は申請を認めません。**

- ① 負傷又は疾病による場合。ただし、医師の診断書により証明されたもの。診断書により参加が困難であったと判断される期間。
- ② 忌引き(配偶者又は2親等以内の親族の死亡)の場合。ただし、公的な文書で死亡日が確認できるもの。
- ③ その他、不可抗力による場合(交通事情、罹災等で証明書等により確認できるもの)で、国際高等教育院長が認めたもの。証明書等により受験が困難であったと判断される期間。

受講申込み : 以下のGoogle formより行ってください。

受講申込み「京都サマープログラム2026」

<https://forms.gle/8xYb2xFngBf6kNQPA>



語学力について : 講義等は原則英語で行われますが、英語力は問いません。

海外学生に対する日本語教育実習がありますので、日本語を母語とする方、または日本語能力試験N2相当以上の方に限ります。

プログラム紹介： プログラムの魅力をお伝えするプログラム紹介を開催します。

5月12日（火）12:10-13:00/ 5月22日（金）12:10-13:00（両日同一内容）

ハイブリット開催（教室会場、Zoom から参加が可能です。）

教室会場：吉田南国際交流会館地階 講義室 5

Zoom URL：<https://x.gd/pfsnf>

※プログラム紹介に参加していなくても、申込可能です。

本件問合せ： 京都大学 京都サマープログラム事務局（問い合わせのみ。申込先ではありません。）

kyoto_summer@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

主催： 京都大学国際高等教育院（ILAS: Institute for Liberal Arts and Sciences）

京都大学アジア研究教育ユニット（KUASU: Kyoto University Asian Studies Unit）